

ピースボート & (株)たびせん・つなぐ共催

戦後・被爆80年

日本被団協ノーベル平和賞受賞

被爆者・沖縄戦体験者による

同時証言会参加と応援

沖縄本島&宮古島 5日間

旅行日程 2025年10月3日(金)～7日(火)

旅行代金 213,000円(羽田空港発着)

198,000円(伊丹空港発着)

159,000円(那覇集合・解散)

※一人部屋追加料金:30,000円

定員 35名様(最少催行人数20名様)

添乗員 羽田空港から同行します

申込締切 第1次 2025年7月31日(木)



腹話術で証言

宮古島・伊良部大橋

同行者プロフィール

小谷孝子さん

1939年広島県生まれ。1945年8月6日、爆心地から2・5キロ

の祖母の家で被爆。翌日弟、6年後には原爆症による白血病で母をなくす。お住まいの千葉県で、得意の腹話術を使った証言やピースボートの航海に乗船し、世界中で被爆の実相を伝える活動をしている。



渡辺里香さん

2008年からピースボートのプロジェクト「ヒバク

シャ地球一周～証言の航海(おりづるプロジェクト)」で世界30か国以上で証言会や政府高官との面会をコーディネート。2024年日本被団協(日本原水爆被害者団体協議会)のノーベル平和賞受賞にあたって、被爆者、その家族などを引率して参加。世界を知る二児の母。



玉木利枝子さん

(佐喜真美術館での証言会参加)

1934年生まれ。1944年10月、10歳、小学校4年生の時に那覇市大空襲に遭う。1944年～45年、沖縄地上戦、南部激戦の中で家族8名を失う。1995年、戦後50年、60歳の時に「沖縄県平和祈念資料館設立推進検討委員会」委員に。その後「少女十歳の戦場」をまとめ、中、高校生など対象に講話活動。



旅の特徴

1 戦後・被爆80年の節目に、被爆と沖縄戦体験を同時に聞く歴史的機会

沖縄本島の宜野湾市佐喜真美術館では沖縄戦体験者も証言。被爆の実相、非人道性、沖縄戦で示された戦争と軍隊の本性、住民犠牲・・・被爆者と沖縄戦体験者のお話を直接、同時に聞く絶好の歴史的な機会。世界に被爆証言を届けるピースボートプロジェクトの責任者も参加。反核への世界の動きも生き生きとお話します。

2 絶景と歴史の宮古島。その島でいま起きていることにも触れる旅

「宮古ブルー」と呼ばれる絶景の海に囲まれた宮古島。宮古上布と呼ばれる織物や台湾との交流に彩られ、日本軍「慰安婦」など負の歴史も持つ離島。多くの島の人たちが初めて聞く被爆者の証言に立ち会い、いま島が直面する「軍靴の足音」の再来も知る。訪ねてこそわかる沖縄の離島のいまにも触れる旅。

3 琉球以来の歴史と文化、島唄に触れ、記憶の継承で未来を拓く沖縄に触れる旅

琉球の歴史がはぐくんだ「万国津梁」。立地を生かし、万国との「津梁」、架け橋として、「いくさ」ではなく交易や交流で繁栄をめざす努力。沖縄の人たちの戦後を支えた島唄の数々。ただの観光では出会えない歴史と文化、音楽に触れ、未来をともに考えます。

被爆・沖縄戦体験証言会参加応援 **沖縄本島・宮古島5日間**

日程表

日次	日程	都市	現地時刻	交通機関	摘要	〈宿泊地〉	食事
		羽田空港発 那覇空港着 伊丹空港発 那覇空港着	午前 昼過ぎ 午前 昼過ぎ	航空機	午前:羽田空港、伊丹空港などから航空機で沖縄の那覇空港へ		
①	10月3日 (金)	糸満市 那覇市		専用車	◇昼食:機内で各自 午後:南部戦跡と「万国津梁」に通じるグスク見学 *ひめゆり平和祈念資料館 *住民犠牲を生んだ命令の現場、摩文仁の丘第32軍壕 *最南端・喜屋武集落にある具志川グスク ★夕食交流: 〈ナハナホテル&SPA〉		× 夕
		那覇市 恩納村		専用車	▼朝食:ホテルで 午前:那覇市から恩納村へ *恩納村で核ミサイル発射台跡見学。かつて1300発の核ミサイルが配備された沖縄、キューバ危機の際には沖縄から核ミサイルが発射寸前まで		朝
②	10月4日 (土)	嘉手納町 中城村 宜野湾市			◇昼食:道の駅かでな(嘉手納基地に隣接する道の駅) 午後:世界遺産の中城グスク見学後、佐喜真美術館へ 佐喜真美術館で同時証言会 *「沖縄戦の図」見学 *被爆者&沖縄戦体験者による証言会開催 夕刻:宜野湾市から那覇市へ		昼
		那覇市 那覇市	午後 夕刻		☆夕食:各自 〈ナハナホテル&SPA〉		× 朝
		那覇市	午前	専用車	▼朝食:ホテルで 午前:被爆証言会参加または自由行動 *ひめゆりピースホールでの被爆証言会参加 (証言会は地元高校生、学生を優先させていただきます)		
③	10月5日 (日)	南城市	午後		◇昼食(各自) 午後:南城市のキリスト教会で被爆証言と島唄・三線のつどい *被爆者とピースポート おりづるプロジェクトのお話し *若手演奏者による島唄と三線の演奏 ★夕食:夕食交流 〈ナハナホテル&SPA〉		× 夕
		那覇市			▼朝食:ホテルで 午前:首里城見学 ◇昼食:各自		朝
④	10月6日 (月)	那覇空港発 宮古空港着 宮古島	昼 昼過ぎ	航空機	午後:航空機で那覇空港から宮古島へ *被爆証言会(予) *地元の方の案内で絶景と歴史に彩られた宮古島、その島で起きている戦争への足音 などを見学 ★夕食:お別れ交流 〈ピースアイランド宮古島〉		× 夕
		宮古島			▼朝食:ホテルで 終日: *前日に続き、被爆証言会や地元の方の案内で宮古島を見学 (日程は調整中) ◆昼食		朝
⑤	10月7日 (火)	宮古空港発 羽田空港着 宮古空港発 伊丹空港着	夕刻 19時頃 夕刻 19時頃	航空機 那覇乗継	夕刻:宮古空港から羽田空港へ。 伊丹の方は航空機で宮古から那覇空港、那覇から伊丹空港へ		昼

■利用航空会社:日本航空または全日空 ■利用バス会社:琉球バス交通、アズリゾートサービス ■利用予定ホテル:ナハナホテル(那覇市)、ピースアイランド宮古島 ■食事:朝4、昼2、夕3

(株)たびせん・つなぐへは郵送、電話、FAX、インターネットからお問い合わせください。郵送、FAXの場合は下記予約票をご利用ください。

お問合せ・お申込



東京都知事登録旅行業 第3-6101 総合旅行業務取扱管理者:大西健一

(株)たびせん・つなぐ
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-15-2 クレアル神田B02
Eメール:info@tabisen-tsunagu.com Web:http://tabisen-tsunagu.com

TEL:03-5577-6300
FAX:03-5577-6310

企画・実施 (株)タビーズ

観光庁長官登録旅行業 第1-1906 JATA正会員
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-10-19第1川端ビル2階

キリトリ線

被爆・沖縄戦体験証言会参加応援 **沖縄本島・宮古島5日間**

予約票

フリガナ								
氏名	生年月日	西暦	年	月	日	歳	性別 男・女	
現住所 (〒 -)							携帯番号 - -	
緊急連絡先							電話 - -	
							Eメールアドレス	
参加希望空港	羽田空港	伊丹空港	那覇空港	(いずれかを○で囲む)				*ピースポート船上でのお申し込みの場合は同スタッフにお渡しください。

〇こちらにご記入いただいたお客様の個人情報は、弊社から各種ご案内などを送る目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。